



草津市立志津小学校 学校だより

。 ん む に ど
ん め

くすのき



令和4年(2022年)1月7日

No. 19

「基礎的・基本的な力」が子どもたちの土台をつくる



校長 中村 真理子



あけましておめでとうございます。保護者・地域の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年も子どもたちが「夢」を持ち、「志」につながる未来を切り拓いていけるよう、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

新学期が始まるにあたって本校では、どの学年・学級でも自分の「目標」を持ち、達成に向けて努力しようとするを大切にしています。その取組の一つに、草津市立の各小学校の4, 5, 6年生が受検する『漢字検定(公益財団法人日本漢字能力検定協会)』があります。

【検定日】令和4年1月14日(金)

| | 10級 | 9級 | 8級 | 7級 | 6級 | 5級 | 4級 | 3級 | 準2級 | 2級 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|
| 程度 | | | | | | | | | | 書 |

③

④

字

書



受検する級により、受検時間の長さが違ったり、検定料が違ったりしますが、今年も目標を持って自分が挑戦する級の合格に向けて努力を続けています。

本校は、「基礎的・基本的な力」の育成を学校経営の柱として、日々の教育活動に取り組んでいます。子どもたちに基礎基本を定着させるには様々な方法がありますが、何より、子どもたち一人ひとりの目標に合わせて段階的に学習していくことが大切であると考えています。子ども・保護者・担任が目標を相談し、モールステップで成功体験を積み重ねていく過程が重要です。

子どもたちは、分かる・できる体験を繰り返し積み重ね、少しずつ自信が生まれ、前向きな姿勢に変わってきます。段階的に学習を積み重ねて自信をつけ、学習に向かう姿勢ができて初めて、「基礎的・基本的な力」が定着してきます。1, 2, 3年生も、上学年に進級していくことを見据えて、各学年の既習漢字の習得に、漢字ドリルなどを活用して、こつこつと取り組んでいます。下学年から、学ぶ姿勢を身に付け、「基礎的・基本的な力」を積み上げていくことを大切にしています。

ジャーナリストの池上彰さんも、著書『なんのために学ぶのか』で次のように述べています。

「り。きと解書どろれな。に
 んでみずきれがり。ろんでにむきとれろんず
 なるれどとず

どんな職業、どんな分野であっても、やはり基礎的な知識は大切なものです。だからこそ、今学んでいることをしっかり身につけてほしい…。そう願うのは、私たち教職員も保護者の方々も一緒だと思います。3学期も、学校と家庭で協力し合いながら、子ども達の学びを支えていきましょう。本年も変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。





『子どもの心に 寄り添って』



「ごめんなさい。」と言えない。

友だちとトラブルになり、自分の方に良くない原因がある場合、「ごめんなさい。」と自分から謝った方がよいケースがあります。しかし、意地でも絶対に「ごめんなさい。」と言いたくないという子どもがいます。教職員がいくら言い聞かせても、絶対に「ごめんなさい。」と言いません。でも、この時の子どもの顔は、「しまった!」「まずいことをした!」という表情をしています。「ごめんなさい。」とは思っているのです。でも、言葉としては出ません。

ふだんから、「ありがとう。」という言葉をかけてもらっていないと、言葉として「ごめんなさい。」は出にくくなります。自分に自信がない、「どうせぼくは、どうせわたしなんか。」と思っている状態でも、「ごめんなさい。」は言いづらいです。このようなケースでは、「ありがとう。」もうまく言えないことがあります。

対応としては、「ありがとう。」も「ごめんなさい。」も言いやすい状態を作ってやることだと思います。



関わりのポイント

- ・子どもの好きなことについて、認めてもらえて評価される場面をつくっていきましょう。
- ・普段から大人がきちんと「ありがとう。」「ごめんなさい。」を使うようにしましょう。
- ・「ごめんなさい。」より「ありがとう。」の方が言いやすいです。「ありがとう。」を言うほうが受け入れやすいです。まずは、「ありがとう。」が言えるようになるといいですね。
- ・子どもたちには、わかりやすく「ありがとう。」と「ごめんなさい。」を言えれば、基本的な人間関係はうまくいくよ。」と伝えていきます。(大人でも同じですよ。)

1/26(水)「学習参観」の実施について

1学期に実施を予定していた「学習参観」は、滋賀県のコロナ感染者数が直前になって増加傾向を示したことにより、大事をとって、前日に中止の決定をいたしました。2学期は、緊急事態宣言発令のため、学校行事の延期や見直しを行いました。そのために「学習参観」は、日程的に中止せざるを得ない状況となり、保護者の皆様には、「オンライン授業」の様子や「城リンピック」での子どもたちの姿を参観していただきました。通常参観ではありませんでした。子どもたちを応援していただき、ありがとうございました。このような状況から、秋にご協力いただきました「学校評価アンケート」にも、保護者の皆様から、通常の「学習参観」の実施を希望される声をたくさんいただいたところです。この度、年間行事予定でお知らせしております通り、「学習参観」を実施いたします。当日は、教室・廊下の密を避けるため、地域別に参観時間を分けて実施させていただきます。

子どもたちの学習の様子を、ぜひご覧ください。ただし、コロナの感染状況により、変更等の可能性も考えられます。その際には改めてご連絡させていただきますのでご了承ください。(詳細は、12/22 配付済文書をご確認ください。)



3/18(金)「卒業証書授与式」の実施について

コロナ感染拡大防止のため、草津市教育委員会が定める「卒業式の実施基準」に従って、実施の予定をしております。参加者は、卒業生・教職員・保護者(2名)・来賓(1名)とさせていただきます。ただし、保護者の体育館への入場は1名のみとし、2人目の方は、6年教室で式のオンライン中継による参観とさせていただきます。1~5年の在校生は、当日は、家庭学習となりますのでご協力をお願いいたします。

ただし、今後、コロナの感染レベルが上がった場合には、より厳しい基準で実施の対応をいたしますので、予めご理解をお願いいたします。

